

- 

エアバッグ
- 

ガス・ジェネレータ
- 

シートベルト
プリテンショナー
- 

SRSコントロール
ユニット
- 

アクティブ歩
行者保護シ
ステム
- 

ガスプレッ
シャスプリ
ング/プリ
ロードス
プリング
- 

低電圧バッテ
リ
- 

ディーゼル 燃
料タンク

注意: 詳しくは、[レスキューガイドライン](#)をご覧ください。

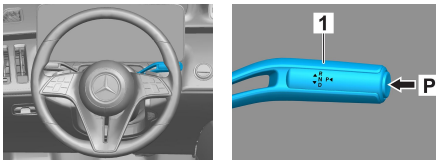


1. 識別/確認

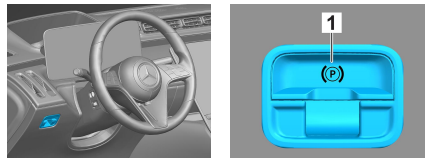


2. 固定化/安定化/持ち上げ

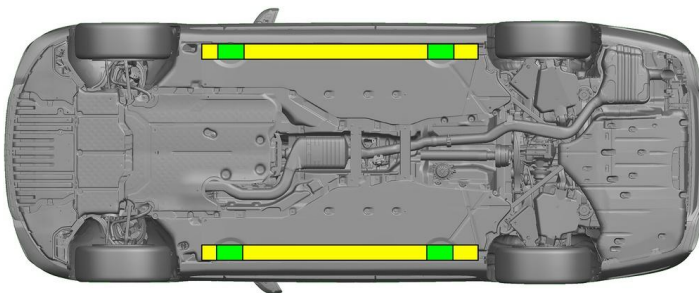
パーキングブレーキ



検出ブレーキ



セレクトレバー(1)のスイッチPを押します。パーキングブレーキは自動的に有効になります。 電動検出ブレーキ(1)



- 適切な持ち上げ点
- サイドの適切な安定点

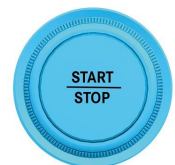


救出時にシルやアンダーフロアのさらなる変形（例えば油圧装置によるサポート）を避けてください。

3. 直接的なハザードの無効化/安全規制

イグニッションをオフにする：

- サービスブレーキをかけずにSTART-STOPボタンを押します。
- 自動車の車両キーは、5m以上離れた場所に保管します。



エンジン音がしないことは、車両のスイッチが切れていることを意味するわけではありません。



車両が運行停止になるまでの間、再スタートが可能です。



48Vバッテリーの接続を外す

- エンジンコンパートメント内の48Vバッテリーのカバーを外します。
- ねじ接続部で48ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。





12Vバッテリーの接続を外す



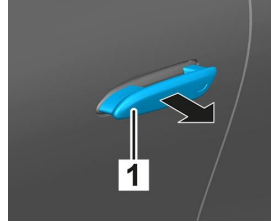
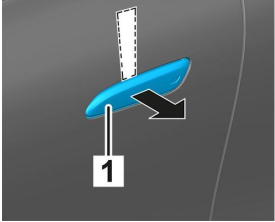
- ラゲッジコンパートメント内の12Vバッテリーのカバーを外します。
- ねじ接続部で12ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。



パッシブ安全システム（エアバッグやシートベルトテンショナー）は無効です。

4. 乗員へのアクセス

乗員を解放するときは、1ページの情報に従って乗員保護装置のコンポーネント（特に着火式エレメント）を考慮する必要があります。



格納されたドアハンドル(1)の後ろに、上から平らな非金属の物を押し、レバーで少し外側に動かします。

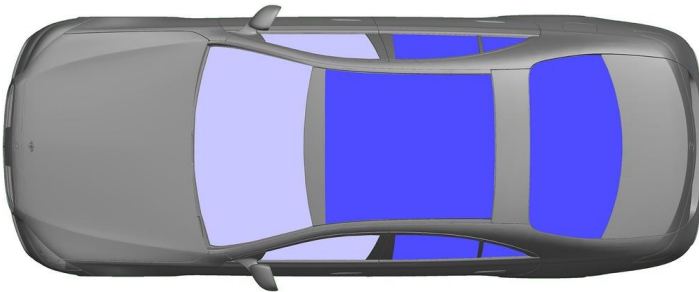
下からドアハンドル(1)の後ろに手を伸ばし、抵抗がなくなるまで外側に引っ張り、持ちます。



ステアリングホイール調節



シート調節（電動）



VSG : 合わせ安全ガラス

ESG : 一重安全ガラス

5. 蓄積されたエネルギー／液体／ガス／固体

		12/48V
		76L
		670 ± 10g

6. 火災の場合



車両火災の消火には、大量の水(H₂O)を使用してください。

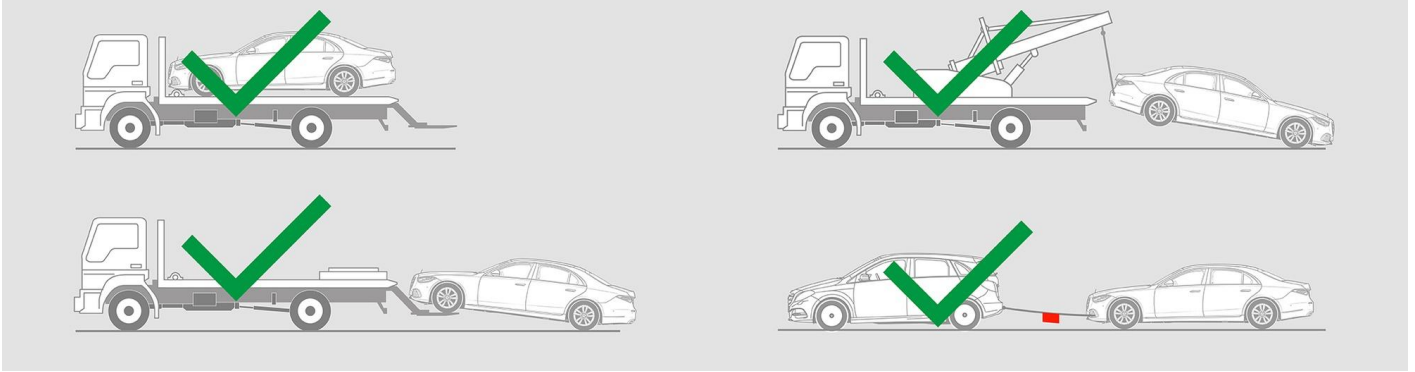


7. 水没の場合

車体に電圧がかかる危険はありません。車両の引き上げ後：

1. 内部の水を抜きます。
2. 12V/48V電源の停止を開始します（3章参照）。

8. 牽引／移動／保管



9. 重要な追加情報

「[乗用車牽引サービスの手引き](#)」を参考にしてください。

10. 使用したピクトグラムの説明

	流体グループ2を燃料とする自動車		注意		可燃物		健康有害性
	腐食性物質		急性毒性		爆発物		水で消火
	泡消火器（高発泡）で消火		泡消火器（低発泡）で消火		ボンネット		トランク
	スマートキーを取り外す		空調構成部品		低温注意		